

NPO法人北海道歩くスキー協会

平成23年度前期・後期

H, 23年6月23日～H, 24年4月3日



● 平成23年度 NPO法人北海道歩くスキー協会 通常総会

1、日 時 : 平成23年 6月26日(日)

10:00~12:00

2、場 所 : 札幌市白石区南郷通4丁目

アサヒビール園ピンゼン館

3、議 題 : * 平成22年度事業報告について

* 平成22年度決算報告について

* 平成22年度事業監査報告について

* 平成23年度事業計画(案)について

* 平成23年度事業予算(案)について

* 平成23年度理事及び監事の選出について

* 平成23年度名誉代表理事及び顧問の指名について

4、備 考 : 上記議題について、正会員59名中42名の参加委任状
17名で執行部原案どおり可決されました。

5、懇親会

アサヒビール園

平成23年度 NPO法人北海道歩くスキー協会通常総会



熱心に聴講する正会員①



メモをとる正会員



懇親会の一コマ



イチャンコッペ山登山(828, 9m)①

- 1、日時： 平成23年10月2日(日) 9:20スタート
- 2、場所： 支笏湖展望台駐車場・国道453号線ヘアピンカーブ
- 3、天候： 雨時々激雨 気温： 13度C
- 4、参加人員： 22名
- 5、コース： 登山道～反射板・785ピーク～頂上予定～
登山途中中止
- 6、内容：
 - * 以前は、恵庭岳の影に隠れてガイドブックにも登場しない山でしたが今はハイキングの代名詞と言われる期待していた山でした。
 - * 昨日からの雨が続きバス出発時も雨でしたが登山時は小雨で登山を 決定して出発しました。
 - * 登山道に入るといきなり見上げる様なきつい登りで、呼吸を整えながらそれぞれマイペースで登っていきました。

イチャンコッペ山登山(828, 9m)②

内容：

- * 雨の中50分間登り、振り返ると木々の間から素晴らしい風景、**支笏湖が見えました**。雨が一段と激しくなり反射板・785ピークあたりはガス始め風が強くなり、リーダーの判断で残念ながら**登山を中止し、下山しました**。
- * 帰りは、**恵庭温泉ラフォーレ**で冷えきった体を温めビールを飲みながら登山の談義をしていました。
その内容の一部「**山は無くならない、来年も再挑戦だ…だが俺は亡くなっているかもしれないな**」と笑いを誘っていました。



出発前の集合写真参加人員： 22名



昨日からの雨が続きバス出発時も雨でしたが登山時は
小雨で登山を 決定して出発しました。

登山道に入るといきなり見上げる様なきつい登りで、呼吸を整えながらそれぞれマイペースで登っていきました。雨も上に行くほど激しくなる



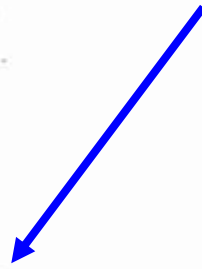
激しい雨で立ち止まる一行



雨も一段と激しくなり反射板785ピークを
眺める竹田リーダー・・・続行か、中止か？



反射板・785ピーク



雨が一段と激しくなり反射板・785ピークあたり
はガス始め風が強くなり、リーダーの判断で残念
ながら登山を中止し、下山しました。

下山時の支笏湖・・雨も止み晴れて来ました



恵庭温泉ラ・フォーレ・露天風呂・

冷えきった体を温めビールを飲みながら登山の談義をしていました。
その内容の一部「**山は無くならない、来年も再挑戦だ・・だが俺は亡くなっているかもしれないな**」と笑いを誘っていました。

コーラのような茶褐色の湯は、肌にやさしくなめらかで、美肌効果が高いと好評で内風呂は御影石を使用した大きな浴槽でした。



《平成23年度環境保護講座》

1、日時 : 平成23年11月6日(日)午前9時～12時

2、場所 : かでる2・7道民活動センター研修室

3、参加人員: 31名

4、内容 :

* タイトル: 【歩くスキーの環境保護及び健康づくりにはたす役割】

●テーマI: 自然環境の見方・自然保護の考え方

札幌市環境保全アドバイザー 永盛 拓行 氏

●テーマII: 放射線被曝について

NPO法人 北海道歩くスキー協会会長

浜島 泉

* 協会の理念の一つに……恵まれた自然に親しみ,

環境を守り, その破壊を防ぐように技術面でなくスポーツの
マナーや自然保護の理念を復旧する。

* 暖冬異変に伴い降雪が少ないとスキーが出来ない。

そのような願いを込めての環境保全講座



札幌市環境保全アドバイザー
自然環境の見方・自然保護の考え方

永盛 拓行 氏

熱心に聴く受講会員①

現在の環境問題は地球温暖化や原子力発電所に集中しているが同時に緊急課題として生物の多様性の問題がある。70億を超えた人間が生物の生息地の環境を破壊せずに暮らせるのか」を解りやすく学びました。



聴講する会員②



●平成23年度冬季集会

- 1、日時 : 平成23年11月27日(日) 17:00～20:30
- 2、場所 : 三川屋会館(すすきの)
- 3、交流会: * 平成23年度行事予定(白澤理事)
* 浜島会長の講和 【テーマ: 絆】
- 4、懇親会: 12:00～14:00
- 5参加人員: 45名
 - * 1～2月に集中した数多くの歩くスキー行事予定の紹介がありました。
 - * 会長の講和については、自身の体験を踏まえた人と人との交流の大切さなど・「絆」についてのお話がありました。
 - * 懇親会では恒例のスライドを見ながら1年間を振り返り又「絆」の話の後の為か大変盛り上がり酒量も増え予定時間を1時間も延長となりました。

平成23年度後期事業計画

連番	事業名	月日 (曜)	場所	担当	備考
1	冬季集会及び会員親睦会	23.11.27(日)	三川屋会館本館	理事長	正会員/一般会員
					17:00開始
2	イベント③ 救急救命講習	23.12.17(土)	厚別消防署2階講堂	浜島	
3	イベント④ 歩くスキー教室(初級・中級)	23.12.25(日)	滝野公園「集いの森」	指導部 松山	招へい講師2名(八重樫氏、古澤氏)
	共催	24. 1. 3(火)		指導部	
		24. 1. 8(日)			
4	初めての歩くスキー	24. 1.22(日)	滝野公園「溪流コース」	久々江	協会スタッフ毎回5名
		24. 1.28(土)		山本	
		24. 2. 4(土)			
5	共催 #28滝野公園歩くスキー大会	24. 1. 9(祝)	滝野公園「常設コース」	執行部 白澤	
6	後援 #32障害者歩くスキー大会	24. 1.15(日)	滝野公園「溪流コース」	広報部 中村	
7	主催 2012ニューイヤー歩くスキー大会	24. 1.29(日)	滝野公園「常設コース」	企画部 丸山	
8	主催 #31札幌国際スキーマラソン	24. 2. 5(日)	スキーマラソン特設コース	企画部 豊吉	
9	協力 #4雪まつり(歩くスキー体験コース運営)	24. 2. 6(月) ～ 2.12(日)	大通公園西11丁目	事務局 清野	運営スタッフ毎日12名
10	イベント⑤ スキーハイキング	24 3. 3(土)	利根別原生林	企画部 佐藤	岩見沢スキー連盟行事
11	主催 #37道民・札幌市民歩くスキーの集い	24. 3.18(日)	滝野公園「常設コース」	広報部 田原	
12	イベント⑥ 春山スキーハイキング	24. 4. 1(日)	中山峠周辺	企画部 竹田	
13	認定距離到達者表彰式		定山溪温泉	理事長	
14	後援 #30ニセコ連峰歩くスキー大会	24. 4. 8(日)	チセヌプリ「特設コース」	事務局 清野	
未定	主催 道新Jr歩くスキー教室	24.2. 19(日)	大通公園西8丁目	執行部 白澤	大通公園わくわくウィンターランド会場

懇親会



宴もたけなわ・・・中々挨拶する芳賀顧問



まだ盛り上がってます



● 平成23年度救命救急講習会

1、日時 : 平成23年12月17日(土)13:00~17:00

2、場所 : 厚別消防署

3、参加人員 : 19名

内容 : ● 応急手当(実技) ● 心肺蘇生法

● 実技と学科試験



講師(救急救命士)の熱意と解りやすい指導のもと参加者は皆さんが真剣に取り組みマネキン人形を用いてを身につくまでくりかえし学びました。

●緊急の場面では、動転してしまいがちですが「知っている」「やったことがある」この講習で受けた自信がきっと背中を押してくれると思います。

●初参加の人の感想で「最近公共の場にAEDが目につきますが、使って見たら意外と簡単でAED自体がしゃべってオペレートしてくれるので迷うことなく使用出来た」とのことでした。

●生命の尊さ、心肺蘇生の大切さを学び有意義な4時間でした。そして、全員が「救命講習終了証」をいただきました。

救命救急士の説明を聴く受講者





生命の尊さ、心肺蘇生の大切さを学びました



気道確保、心肺蘇生、AEDの使用方法を
身につくまでくりかえし学びました



実技をする受講生

● 初心者歩くスキー教室

1、日時： 平成23年12月25日（日）

場所： 滝野公園：

つどいの森 10:00～12:00 実技講習

東口休憩所 13:00～14:30 ワックス講習

2、天候： 天気：曇り時々晴 積雪：約50cm

3、参加者：29名

4、内容：今回も8スポの八重樫和浩さん、古沢緑さんを招いてクラシカル走法及びスケーチングの基本を中心に実施していただきました。

最初はぎこちない歩き方、走法も次第に上達しスイスイと体重移動および蹴り出しができる様になりました。

又午後からは、ニッセンスポーツの尾崎さんが、アイロン、ブラッシング。ワックス等の基礎知識の解りやすいお話がありました。

本日1日充実した講習会でした。

札幌国際スキーマラソン優勝者八重樫和浩さんの指導を受け全員が上手になりました。



アイロン・ブラッシング・ワックス等の基礎知識の解りやすいお話がありました。



● 初めての歩くスキー「滝を見に行こう！」

1, 日時 : 平成24年1月 3日(火)10時～12時終了

2, 場所 : 滝野公園 溪流ゾーン(せせらぎコース)

3, 講義 : ロッジゆきざさ 10:00～

歩くスキーについての基礎知識

4, 実技講習: 靴の履き方、歩き方のコツ他、その後滝を見に行く。12:00終了・質疑応答等後解散

5, 天候 : 雪、気温: -2度C、積雪: 約30cm

6, 参加人員: 13名(大人10名、子供3名)

7, 内容: 初めての人が上手になり日本滝百選の一つ

アシリベツの滝を見に行くのが目標です。

●4グループに分かれ個別にきめ細かい指導の結果全員楽しく歩いて滑れる様になりました。特に折り返しからは、上手な滑りでした。

●心地よい汗を流しコースの折り返し地点では、日本の滝百選の一つ「アシリベツの滝」氷爆の前でそれぞれ記念写真を撮りました。
神秘的・幻想的で迫力がある滝を見て感動しました。

●正月3が日の為か、今回は定員に至りませんでした。次回は1月8日(日)、22日(日)28日(土)、2月4日(土)です。

ご家族、お友達を誘いぜひ参加して気持ち良い汗を流しましょう。



上： 家族でアシリベツの滝へ

左上：家族で記念写真

左：初めての人にスキーを履かす指導員



準備体操をする参加者 参加人員： 13名
(大人10名、子供3名)



初めて見る冬の滝は、夏に比べて豪快ではないですが、凍結した氷柱にキラリと陽があたりきれいでした。

●第28回滝野公園歩くスキー大会

1、日時：**平成24年 1月9日(祝)** 10:30スタート

2、場所：**滝野公園**

3、天候： 晴 、気温－3度C

4、参加人員：**474名**

5、コース：16km、10km、6km

6、内容：

●開会式前に**古沢 緑**さんが滑走法をアドバイス後10kmを一緒に滑りました。又16kmには複合団体金メダルリスト**荻原健司**さんが先頭を快適に滑走してくれました。

●参加者は**4歳～91歳**と幅広い年代の方で各人マイペースで歩いていました。

●今年は、天気は良く、又例年と違い積雪も多く最高のコースで皆さん気持ちの良い汗を流していました。

●コースは各コースとも完全に整備され快適に滑る事ができました。

受付の状況・・9時半にはピーク



開会式10:10分 参加人員:474名





会長の挨拶で開会式
が始まりました。

開会式の風景



開会式の風景



元オリンピック選手の古澤緑さんの模範滑走がありました。
とても優雅で参加者から大きな喝采を浴びていました。
10km参加して選手を激励した！



スタート



力走する選手





終了後の豚汁は最高でした！満足

マイペースで滑走

幌

滝野公園で歩くスキー 札

第27回滝野公園歩くスキー大会（北海道新聞社、開発局など主催）が10日、札幌市南区の滝野すずらん丘陵公園で開かれ、道内各地や本州から参加した9歳から91歳までの397人が雪原を駆けた。

参加者は6、10、16歳の3コースに分かれ、勢いよく滑る人、ゆっくり歩く人と思いきいのペースで汗を流した。

6歳に参加した江別市の福本一さん（68）は「今年の滑り初め。正

月でだらだら過ごした分、体を動かして気持ちいいね」を汗をきらめかせた。最年少の小名木礼仁君（9）―真駒内緑小3年―は父親の明宏さん（48）と参加し、「最後は苦しかったけれど頑張れた」と満足そうだった。

長野、ソルトレーク両冬季五輪のクロスカントリーに出場した古沢緑さんも10歳に参加し、他の参加者を激励しながら滑っていた。

（片岡澄江）

翌日の北海道新聞朝刊より

「第32回障害者歩くスキーの集い」

1、日時 : 平成24年1月15日(日)10時15分スタート

2、場所 : 滝野公園・溪流コース

3、天候 : 晴、気温 -7.4度C

4、参加人員 : 約230名

5、コース : 7km、5km、3km、1km、

6、内容 :

- * 障害者が単独で又健常者の伴走で、子供から大人まで、それぞれ自分のペースで楽しみながら全員が完走しました。
- * スキーの上にいすを載せたシットスキーの参加者も爽やかな心地よい汗を流していましたが今日の気温-7.4℃の寒さは大変厳しいとの事でした。
- * 「鱒見の滝・アシリベツの滝」の氷爆の前で記念写真を撮りながら来年も絶対参加したいと話しておりました。

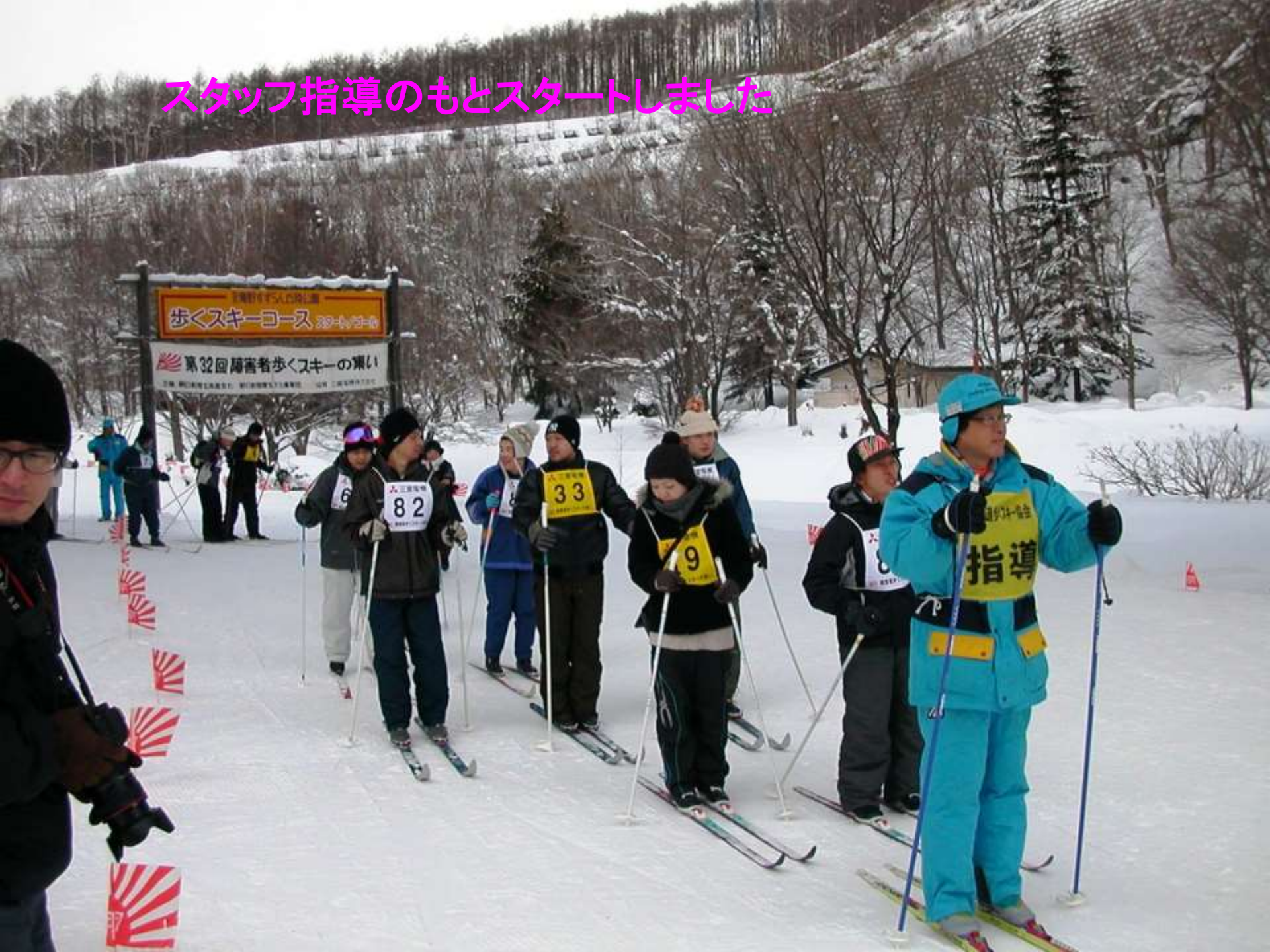
開会式





鱒見の滝を目指しスタート

スタッフ指導のもとスタートしました





シエットスキーでスタート





スタッフ全員で記念写真

初めての歩くスキー「滝を見に行こう！」

- 1, 日時: 平成24年1月 22日(日)
- 2, 場所: 滝野公園 溪流ゾーン
- 3, 講 義: ロッジゆきざさ 10～12時

歩くスキーについての基礎知識

- 4, 実技講習: 靴の履き方、歩き方のコツ他、
その後滝を見に行く。・質疑応答等後解散
- 5, 天候: 快晴、気温: -1度C、雪温: -2.4度C
- 6, 参加人員: 11名(申込み21名)
- 7, 内容 : 目標は初めての人が上手になりアシリベツ滝を見に行く
のが目標です。

- 今日は暖かい雪が降りスキーが滑らなかったですが、
初めての方も折か返し地点からはスムーズに体重移動
ができ又推進滑走で快適な滑りができていました。
- アシリベツの滝の半分は氷爆に成っていましたが、流れる滝の
音で身が引き締まる思いでした。
- 岩見沢から来た家族の方は、歩くスキーの基礎を習いたくて来たと言っ
ていましたが、約1時間半の間ですごく上手になりました。又子供さんは覚えが
早いですね

座学：歩くスキーについての基礎知識





準備体操をする参加者

参加人員： **19名** (大人13名、子供6名)

実技講習：歩き方のコツ指導



初めて見る冬の幻想的な滝に感動する参加者



● 2012年読売ニューイヤースキークロス大会

1、日時：平成24年 1月 29日（日）

2、場所： 滝野公園

3、天候： 曇り、気温：-2度C

4、参加人員： 265名

5、コース： 16km、10km、6km

6、内 容：●12歳から87歳までの男女265名が参加しました。各コースで各人がマイペースで滑走し、雄大な雪原での歩くスキーを楽しんでいました。

●参加者の方から今日は雪質も良く、また、コースも良く整備されていたので快適に滑るのができましたと言っていました。

●札幌市内の高校の陸上部の方がクラブの冬季体力練成のためと思われますが、12kmのコースに参加し、タイムを競いあっていました。

高校生の団体参加選手



開会式



スタート前の選手





ゴールです！気分爽快でした